

平成 20 年 5 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 文 溪 堂
代表者名 代表取締役社長 水 谷 邦 照
(コード番号 9 4 7 1 名証第 2 部)
問合せ先 取締役管理本部長 舟 戸 益 男
(TEL 0 5 8 - 3 9 8 - 1 1 1 1)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

1. 通期業績予想（連結・個別）の修正

平成 19 年 11 月 20 日に公表しました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

(1) 連結業績予想の修正

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,380	百万円 480	百万円 470	百万円 180
今回修正予想 (B)	10,441	475	470	85
増減額 (B-A)	+ 61	△ 4	+ 0	△ 94
増減率 (%)	+ 0.5%	△ 0.9%	+ 0.0%	△ 52.7%
前期(平成 19 年 3 月期)実績	10,297	550	537	338

(2) 個別業績予想の修正

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益又は 当期純損失(△)
前回発表予想 (A)	百万円 9,150	百万円 410	百万円 400	百万円 150
今回修正予想 (B)	9,201	383	370	36
増減額 (B-A)	+ 51	△ 26	△ 29	△ 113
増減率 (%)	+ 0.5%	△ 6.3%	△ 7.3%	△ 75.8%
前期(平成 19 年 3 月期)実績	9,066	466	452	△ 86

(3) 連結および個別業績予想修正の理由

業績予想修正の主な要因は、売上高は増加したものの、原油価格の高騰により教材・教具の製品(裁縫セット、画材セット等)原価の増加により、連結・個別の営業利益および個別の経常利益が減少いたしました。

また、当社の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、役員退職慰労引当金にかかる繰延税金資産の一部を取り崩すこととしたため、法人税等調整額が 90 百万円増加し、当期純利益が減少いたしました。

(※注記) 期末配当予想について

(1) 前回公表の期末配当予想

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回予想(平成19年11月20日公表)	5円00銭	4円00銭	9円00銭
平成19年3月期(実績)	4円00銭	3円50銭	7円50銭

(2) 配当政策の基本方針

当社の利益配当につきましては、長期にわたり安定的な経営基盤の確立に努めるとともに、安定した利益配当を継続的に実施することを最重要政策のひとつとして位置づけており、従来の安定的な配当を行う方針に加え、業績連動型の配当を行うことを政策といたしております。

具体的には、単体の当期純利益の25%相当額を目処に年間配当金総額を決定してまいりましたが、株主の皆様に対する利益還元をより一層充実させる観点から、平成20年3月期より年間配当金総額は、当期純利益の40%相当額を目処とさせていただいております。なお、利益水準にかかわらず最低年間配当金として1株当たり7円50銭を目標といたしております。

(3) 期末配当予想について

上記の配当政策の基本方針に基づき、本日公表の通期業績予想が前回公表の予想額を下回るため、期末配当金につきましては見直す予定であります。

なお、期末配当金につきましては、平成20年5月19日開催の取締役会にて決議し、当日に公表させていただく予定であります。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上